



財光寺小の「しゃべり場」で再会！！

8月28日(日)に、6年前に日向市立財光寺小学校6年生と一緒に学んだ子供たちが、18才になった今年企画された「しゃべり場」で再会しました。18才の**悩みや夢を語り合う場**として**地域住民有志の方々が主催された**もので、当時の担任の先生2名も参加され、卒業生31名が集まりました。

当時、日向市のキャリア教育支援センターのコーディネーターだった水永トータルコーディネーター(トータルCo)は、5年生と6年生の2年間に延べ**15回以上の「よのなか教室」**の実施に関わりました。集まった卒業生に対して、水永トータルCoは、

「社会に出て一番大事になるのは“仲間”です。いろんな仲間をつくってほしい。特に小学校時代の友達は、利害なくフランクに話せる大きな財産です。」

とのエールを贈りました。

集まった卒業生に、6年前の「よのなか教室」で今でも記憶や印象に残っていることや学んだことで力になったことなどをアンケートに書いてもらいました。「**コミュニケーション力が高まった。**」「**視野が広がった。**」等たくさんの学びが得られたとの声が寄せられました。「よのなか教室」等のキャリア教育が、どのような成果を生んでいるのかを知る一つの手がかりにもなりました。



美郷南学園での「よのなか先生」

美郷町立美郷南学園6年生(10名)では、「**人は何のために働くのか**」というテーマで学びを深めています。

5年生までに「美郷科」で学んだことをふりかえりながら、様々な視点で考えてきました。9月12日(月)に、水永トータルCoが「**君たちはどう生きるか**」と題して講話しました。途中2回のグループセッションも行いました。

美郷南学園では、6年生から1日間の「**職場体験**」を経験します。また、7年生と8年生では、それぞれ2日間の日程で予定されています。

職場体験の前に、1学期の学習について整理したり、友達と考えを共有したりしながら、自分の考えを拓げていくために、今回の「よのなか教室」が企画されました。

そして、職場体験の後には、第2ステージとして、地元南郷区のボランティア団体「渡川マンマ」の方に話を聞き、3学期には第3ステージとして、地域外の講師を招いて話を聞く予定です。

今回は、県キャリア教育支援センターのHPを通して依頼があり、水永Coがサポートさせていただきました。

授業の最後に、財光寺小学校での卒業生版「しゃべり場」でのエピソードをもとに、担任の先生から子ども達に、「**6年後に美郷南学園に集まろう!**」と呼び掛けていただきました。美郷町では今年から18才成人式を開催しています。6年後が楽しみです。

授業後にいただいた感想文の中に次のように書いてくれた児童がいました。

「ぼくは絶対に夢をかなえたいです。その夢をかなえるためにいろいろなことを勉強します。そして6年後に、水永さんに報告します。」



キャリア選択の力を育むプログラム -ひなた場- について

「対話」で人と人をつなぐプログラムです。生徒と講師となる先輩（保護者や先生以外の地域の大人）が互いに人生を語り合い、生徒は自分の理想に近い、お手本となる生き方をする大人を見付けたり、気軽に相談できる関係をつくったりできます。

自己紹介&人生グラフ紹介

講師と生徒数名でグループをつくり、ワークシートを使ってお互いについて理解し合う。



1対1の対話&人生紙芝居

グループ内で、講師と生徒が1対1で対話を行う。他の生徒は、一時的にグループから離れて、人生紙芝居を聞きに行く。



まとめ

これまでの自分の人生と地域人講師との対話を踏まえて、「将来どんな人になりたいのか」を考える。



10/27(木)実施 西米良村立西米良中学校 ひなた場 (総合的な学習の時間2時間を使って実施)

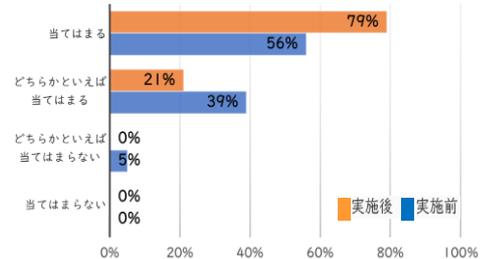


西米良中学校で、生徒30名、地域の講師の方13名でひなた場が行われました。はじめは緊張した表情をしていた生徒たちでしたが、講師の方の話の聞いたり、話を聞いてもらって嬉しかったことで、気持ちが楽になったようです。

右のアンケート結果からも分かるように、ひなた場をとおして、ふるさと宮崎を大切にすることも高まったようです。

地域の宝である子どもたちのために、ひなた場を実施してみませんか？本センターまでご相談ください。

あなたは住んでいる地域や宮崎のために貢献したい（役立ちたい）と思いますか



【生徒の感想】

僕はこれから自分の好きなことを全力で楽しんで、つらいことがあっても最後まで頑張れる人になりたい。どんなことでも真剣に取り組める大人になりたい。

キャリア教育動画「LOCAL+」の紹介

【動画紹介：a-project株式会社】



すべての子どもたちに運動を通して健全なる心身の育成を理念に、運動教室運営や放課後デイサービス事業、商品開発などを行っているa-project株式会社社長の藤原和将さん。

大学入学で宮崎に移住し、プロサーファーを経て経営者になりました。

子ども達の「できた」という表情や笑顔が、仕事のやりがいにつながっています。



上記のQRコードから動画を視聴することができます。

宮崎県キャリア教育支援センター

〒880-0835 宮崎市阿波岐原町前浜4276番地729 (宮崎県教育研修センター内)

電話番号:0985-24-3156 FAX番号:0985-24-3578

WEBサイト:<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/ssc058/>

相談や依頼は
こちらのQRコードから出来ます！

